

令和2年第6回桂川町議会定例会

行政報告及び提案理由の説明

おはようございます。

早いもので、今年も残すところ3週間余りになりました。

今年は、何と言っても「新型コロナウイルス感染症」によるパンデミックが世界の各国で発生し、懸命の対策が講じられていますが、今なお先の見通せない状況にあります。人命に係わる見えない脅威との戦いに大きな疲労感を感じますが、何とか、一日も早い終息を心から願うものであります。

さて、本日は、令和2年第6回桂川町議会定例会を開催しましたところ、議員の皆様には、公私とも大変お忙しい中にも拘わりませず、ご出席を賜り心から感謝申し上げます。

それでは、これまでの主な行政報告及び本日もご提案します議案等の提案理由についてご説明いたします。

はじめに、新型コロナウイルスの感染が全国的に広がっている中で、本町では9月7日の感染者以来、約3カ月間新たな感染者の報告はありません。しかしながら、いつ、どのような状態で感染者が出るか分からない現状にありますので、気を緩めることなく感染防止対策に心がける必要があります。また、今年度の事業として、町制施行80周年の記念式典等について検討してまいりましたが、いわゆる「3密回避」の観点から単独事業は困難と判断し、来年3月に計画しています桂川駅自由通路の開通式と併せた取り組みとして「町制施行80周年」をお祝いしたいと考えています。

次に、新型コロナウイルス感染症に関連する主な事業の実施状況についてご報告します。

まず、インフルエンザ予防接種助成事業については、本年10月末現在の接種者数は、65歳以上の方が2,054人（接種率44.4%）、64歳以下の方が1,057人（接種率12.2%）で、合計3,111人（接種率23.3%）となっています。

昨年同時期の65歳以上の接種者数は、741人（接種率16.

2%) でしたので、今年は昨年より1,313人多く、約2.8倍になっています。なお、64歳以下は任意接種のためデータがなく比較が困難であることを、ご理解ください。

次に、5月18日から開設しています飯塚医師会の地域外来・検査センターにおいて、11月27日までにPCR検査を受けられた人は1,001名、そのうち、桂川町の方は48名で全員「陰性」の結果が出ています。今後も検査状況を注視する必要があると思っています。

次に、住宅改修特別促進事業については、補助率10%の最大10万円から補助率30%の最大30万円に改定して取り組んでいます。11月末日現在の申請件数は55件で、交付決定額は1,112万2千円となっています。

次に、ひとり親家庭等支援事業の給付実績については、受給対象者198人(対象児童316人)中、197人(対象児童315人)から申請があり、総額945万円を給付しています。

また、国の特別定額給付金の基準日を過ぎて出産された方に対し、新生児一人につき10万円を支給する「新生児に対する特別定額給付金事業」の11月末日までの給付実績は、490万円となっています。

次に、就学援助を受けている家庭の子どもたちを対象に1人2万円を支給する「就学援助を活用した支援事業」については、9月末日までに申請された件数は274件で、世帯数では168世帯になっています。支給については完了し、支給率は100%です。

次に、桂川小学校、桂川中学校の体育館のトイレ改修工事については、現在、改修工事の設計中です。今月中旬に設計が完了し、来年1月に工事請負契約の入札を行う計画です。なお、工期は2カ月半ほどになる見通しです。

次に、住民センター大ホールの空調機器の更新工事については、落札業者が決定し、機械器具の発注を行っていますが、現場の工事は来年2月になる予定です。工事期間中の大ホールの利用は可能ですが、空調がきかない状態になります。

次に、水道事業については、水道利用者への支援策として、5月から9月分までの間、水道基本料金の2分の1を減免し、対象とな

った件数は延べ2万9,131件で、減免総額は1,335万6千円です。

以上、新型コロナウイルスに関連する主な取り組みの状況について述べましたが、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業として取り組んでいます事業の中で、競争入札等による事業費の減や高齢者のインフルエンザ予防接種が県の助成対象事業となり、町からの助成が不要となるなどの情勢の変化に伴い、全体予算との調整が必要になっています。このため、新たに3つの事業を追加したいと考えています。1つ目は、住民の皆様に新型コロナウイルスの感染状況や国・県・町の取り組みなどの情報をいち早く、視覚的に伝達するための電子ディスプレイの設置、2つ目は役場等の窓口にアクリル製の仕切り板の設置、3つ目は飯塚医師会のPCR検査センター運営事業費の補助であります。今回の一般会計補正予算第3号に計上していますので、よろしくお願いします。

また、現在、実施しています総合福祉センター空調機器更新工事費の町負担部分を本交付金事業の対象として計上することとしましたので、ご理解いただきますようお願いいたします。

以上がコロナウイルス関連の報告であります。

次に、職員の採用試験については、退職者等の補充のため、一般事務職及び保育士、保健師、建築士の採用試験を実施し、その結果について先日発表を行ったところです。しかしながら、今回の採用試験では保健師及び建築士の応募がなかったため、来年2月に再試験を行うこととしています。

次に、第6次総合計画の策定については、住民の皆さんから頂いたアンケート結果や桂川中学校の生徒によるワークショップの実施報告を受け、町づくりに求められる課題を分野ごとに整理するとともに、本町が目指す将来目標の設定とその施策について検討・協議をしているところです。

本町への移住・定住を促進するための魅力ある町づくり施策を盛り込んだマスタープランを策定したいと考えています。

次に、第2期桂川町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定については、総合計画との調整を図りながら、人口減少、少子高齢化、地域経済の活性化等に対応するための今後5年間の施策策定に取り組んでいるところです。

また、新しい時代の流れである「Society 5.0」や「SDGs」等を施策に取り入れ、民間との協働を促進するとともに、持続可能な社会の実現を目指したいと考えています。

次に、桂川駅自由通路等整備工事については、建築の鉄骨工事や橋りょう架設が終了し、外壁工事もほぼ出来上がっています。現在は、壁クロスや床タイルなどの内装工事を行っているところです。

11月末時点の進捗率は68.6%でございます。

また、桂川駅南側交通広場については、駅前道路の縁石や側溝が設置され、新しい道路の形が徐々に見えています。引き続き、近隣住民の皆さま、駅利用の皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

次に、町営住宅二反田団地については、B棟建設予定地の造成工事が完了し、敷地内道路の整備が順調に進んでいます。11月末時点の進捗率は80%でございます。

次に、ふくおか県央環境広域施設組合の施設再編整備について報告します。組合議会の合同委員会が10月27日に開催され、次の3点について了承されました。

1点目は、嘉麻市のごみ燃料化センターを令和5年3月末に廃止すること。これは、ごみ燃料化センターは搬入された可燃ごみを再生処理し、RDF（固形燃料）を製造していますが、このRDFの搬入先である大牟田リサイクル発電株式会社との契約期間が終了することに伴い廃止すること。

2点目は、現存する管内の可燃ごみ処理施設4施設のうち、ごみ燃料化センターの廃止に加え、老朽化が進んでいる嘉麻クリーンセンターを休止し、令和5年4月から、飯塚市クリーンセンターと本町にあります桂苑の2施設の稼働に再編すること。

3点目は、管内におけるごみ処理施設を効率的且つ効果的に実施・運営していくため、令和12年度を目途に新清掃工場の新設計画を推進すること。の3点であります。

なお、ごみ燃料化センターと嘉麻クリーンセンターの休廃止に伴う暫定的な取り組みとして、桂苑では令和5年4月から当分の間、旧穂波町と筑穂町からの搬入をやめて嘉麻市からの搬入を受け入れる方向で協議しているところです。

今後とも、継続して報告してまいりますのでよろしくお願いいた

します。

次に、福岡県の子ども医療費支給制度が令和3年4月1日から改正されることに伴い、本町の子ども医療費の支給に関する条例等の改正案を提出しています。主な改正内容は、現在、助成の対象外となっています中学生の通院医療費を支給対象とし、1医療機関の自己負担額を小学生と同額の月600円とするものです。

次に、補正予算として議案4件を提案しています。

そのうち、一般会計は補正第3号として、補正額6,567万6千円を追加し、予算の総額を79億7,973万2千円に定めようとするものでございます。

補正予算の主なものは、歳入では、15款・国庫支出金において、子どものための教育・保育給付費国庫負担金を追加計上しています。また、特別定額給付金の給付事業が終了しましたので、国庫補助金の事業費分1,474万円と事務費分1,261万9千円を、確定により減額計上しています。

次に、16款・県支出金では、昨年7月の大雨による農地・農業用施設災害に係る過年度災害復旧費県補助金を計上しています。

18款・寄附金では、ふるさと応援寄附金を9月の補正予算で計上しましたが、年末に向けて寄附件数が伸びているところから、今回追加計上しています。

一方、歳出予算の中で、職員人件費につきましては、主に人事院勧告に基づく期末手当の支給割合改定に伴い、関係費目の整理をしています。

個別の案件では、2款・総務費において、桂川駅自由通路開通（町制80周年）記念事業費やふるさと応援寄附金の事業経費、電子ディスプレイ設置工事費を計上しています。また、特別定額給付金の確定により事業費及び事務費を減額計上しているところです。

3款・民生費では、子どものための教育・保育給付費負担金を実績見込みにより、善来寺保育園分と広域委託分を合わせて追加計上しています。

4款・衛生費では、PCR検査に係る地域外来・検査センター運営事業補助金や国・県の補助を受けて実施する産後ケア施設の感染症防止対策委託料を追加計上しています。

6款・農林水産業費では、台風10号による農業機械・施設の復旧

支援に係る農業振興対策事業補助金や中山間地域等直接支払交付金を追加計上しております。

8 款・土木費では、J R 桂川駅南側の駅前駐車場整備費や桂川駅周辺都市再生整備計画の変更に伴う過年度分社会資本整備総合交付金の返還金を計上しています。

10 款・教育費では、子どものための教育・保育給付費負担金の私立幼稚園分を実績見込みにより減額計上するとともに、12 款・公債費では、地方債繰上償還費を計上しています。

以上が一般会計の補正の主な内容でございます。

なお、本日もご提案します議案は、桂川町教育委員会委員の任命に関する同意案件が 1 件、飯塚地区消防組合に関するもの 1 件、損害賠償の額を定めること及びこれに伴う和解に関するもの 1 件、町道路線の廃止及び認定に関するもの 1 件、条例の一部改正が 3 件、関係条例の整理に関する条例の制定が 1 件、令和 2 年度補正予算が 4 件の計 12 件でございます。

人事案件につきましては、私から、その他の議案等につきましては、担当課長が説明いたしますので、慎重審議のうえ、議決賜りますようお願い申し上げます。行政報告及び提案理由の説明とさせていただきます。

どうぞよろしく願いいたします。